

広報



2 0 0 7

11

●平成19年11月

NO.413

C O N T E N T S

こんなに大きい、
おイモ採れたよ！

恒例となった桑折緑風園と藤田保育所の交流会。5月に一緒に植えたさつまいもの苗が、こんなに大きくなりました。緑風園のおじいちゃん、おばあちゃんが一生懸命育ててくれました。お礼に園児たちから歌とお遊戯をプレゼント。そして、一緒におイモをおいしくいただきました。



今月のおもな内容

必ずくる 大地震 そのとき	2
学校のあり方を考える	4
小坂地区の魅力づくりのために	5
平成19年度上半期財政状況	6
鹿島神社例大祭	7
幼稚園・保育所募集	10
まちのわだい	12
10月のグラビア	14
保健だより	15
インフォメーション	16
生涯学習つうしん	18

必ずくる 大地震 そのとき…

平成19年度県北地方防災訓練・大木戸地区防災訓練

災害は、いつどのような形で襲ってくるか分かりません。いざというときに慌てず冷静に行動できるように、災害に対する心構えや備えを十分しておくことが大切です。10月27日、大木戸ふれあいセンターを会場に、平成19年度県北地方防災訓練・大木戸地区防災訓練が実施されました。



▶災害対策本部で被害の情報収集に当たる職員。
(写真) 佐藤町長(左)、吉川県北地方振興局長(右)

この日は、台風による大雨で訓練の一部を変更し、けが人がいないかなどの被害状況の収集や町内会ごとに一時集合場所への避難訓練などに取り組みました。訓練は、「宮城県沖を震源とする地震が発生、町内でも震度6強が記録され多くの建物が損壊し、一部では火災が発生してケガ人も多く出ている」という想定で行われました。大雨の中、地域住民、消防団員、町関係職員ら約360人が参加したほか、大木戸消防団員約30名が視察に訪れました。地震発生とともに消防団車両、町広報車で被害の情報収集を行い、その情報に

より避難勧告を発令しました。地域の皆さんは大木戸地区内の5つの一時避難場所に避難しました。対策本部は、避難場所と無線連絡を取り住民の安否の確認や被害状況など情報収集に努めました。各地区の一時避難場所では、雨の中集まってきた地域の皆さんに非常食のかんばんやペットボトル水の配給を行いました。また、大木戸ふれあいセンターでは、消防団第5分団による放水訓練も行われました。閉会式では、「被害状況収集と地域住民の避難訓練ができたことにより、ほぼ目的が達成できた」旨の佐藤町長が講評を述べました。また、吉川三枝子県北地方振興局長からは、「訓練の成果を活かし今後の安全な地域づくりにご尽力頂きたい」とあいさつをいただきました。



訓練終了の報告をする阿部第5分団長



第5分団による放水訓練



雨の中、一時避難場所に避難した貝田地区の皆さん
(広報くみに11月号) - 2 -

家族みんなで防災会議

わが家の防災対策はだいじょうぶですか？

災害は突然襲ってきます。それは家族が一緒に起きるときには限りません。そんなときでも慌てずに済むように、日頃から緊急時の対応や集合場所、連絡方法など、家族でよく話合っておくことが大切です。

①家族1人ひとり役割分担

日常の予防対策上の役割と災害時の役割の両方について決め、寝たきりの高齢者や病人、小さな子どもがいる場合など、だれが保護を担当するか話し合います。

②家具の安全な配置と転落防止対策

家具の配置換えによって家の中に安全なスペースが



できないかを工夫する。家具の転倒や落下などの防止方法についても考えましょう。

③非常時持出品のチェックと入れ替え・補充

使用期限がある非常食や水、乾電池など、必要なものは定期的に新しいものと取り替えておきましょう。

④災害時の連絡方法や避難場所・避難経路の確認

実際に家族で歩いてみながら、避難コースの危険箇所についても話し合います。

緊急時の連絡方法【災害用伝言ダイヤル】171

NTT各社が運用する「災害用伝言ダイヤル」は、大地震発生時に「個人の安否確認手段」として、被災地の方が録音した安否などに関する情報を再生提供するものです。

【ガイダンスが流れますので、それに従って操作をしてください。】

伝言の録音方法 1 7 1 → 1 → (市外局番) 〇〇〇-〇〇〇〇 (録音) → 録音終了後 9 #

(被災地の方は自宅の番号を、被災地以外の方は被災地の方の番号を)

伝言の再生方法 1 7 1 → 2 → (市外局番) 〇〇〇-〇〇〇〇 (録音) → 再生開始

(被災地の方は自宅の番号を、被災地以外の方は被災地の方の番号を)

◆録音時間 30 秒 ◆保存期間 2 日 (48 時間) ◆その他 携帯、PHS、公衆電話からも利用できます。

ご存知ですか

避難場所も確認しましょう

町内会(地域)	避難場所	所在地	電話番号
小坂、太田川、前田、泉田上、泉田中、泉田下、鳥取、内谷西、内谷東	小坂農村総合管理センター	小坂南 1-1	585-5214
駅前、錦町、大町南、大町北、本町、宮町南、宮町北、藤田光陽、藤田宮前、宮東、山崎北、山崎南、山崎小館、山崎沢田、宮前、山崎宮館、源宗山東、源宗山西、源宗山北、大坂、耕谷、板橋、板橋南、第12(堀込)	観月台文化センター	藤田字観月台 15	585-2676
町東、上野、石母田東、石母田表、石母田北、石母田原、石母田西、滝山、小林、第1、第2	上野台運動公園	森山字上野台 7	585-5370
鶉町、第3、第4、徳江北、第7、第8、第9、第10、第11、第12(堀込除く)	森江野町民センター	徳江字下谷地田 15	585-5799
貝田、光明寺、高城、大木戸山根	大木戸ふれあいセンター	大木戸字新田原 3	585-5577
原町、築館、並柳、中部、北部、川内	国見東部高齢者等活性化センター	西大枝字王壇前 16-1	585-2980



右表は災害発生直後拠点となる避難場所です。その他に各小中学校、町の各施設も避難場所として指定しています。

学校のあり方を考える

—各地区で教育懇談会を開催—

町内小学校の児童数が減少しています。かつて複数クラスあった小学校でも、1クラスがほとんどの状況であります。大木戸小学校では、すでに3年前から複式学級編成を行っていません。そればかりではなく、このまま推移すると小坂、大枝小学校でも、複式学級を余儀なくされる状況が迫っています。

町教育委員会では、今年度は6月に小坂・大木戸・大枝地区において、保護者懇談会を開催しました。また、町内5地区で教育懇談会を開催し、今後の学校のあり方について、保護者の皆さんや地域の皆さんから意見をお聞きしました。



▶意見を述べる地域の皆さん
(藤田地区教育懇談会にて)

日の大木戸地区、10月3日の大枝地区の順に、観月台文化センター並びに各地区の集会所で開催され、保護者の皆さんや地域の皆さんが参加し、熱心な議論が交わされました。

特に、近い将来複式学級になることを踏まえ、複式学級のメリット・デメリットなどについて意見が多く出されました。その結果、各地区の保護者の皆さんからは、「複式学級に対して不安である」、「複式学級解消のための講師を派遣してもらえないのか」等の心配する多くの質問がありました。しかし、昨年のアンケートで回答があった「統廃合すべきだ」とか「統廃合に向けて学校を考える会を立ち上げよう」といった統廃合に向けた意見はありませ

んでした。また、地域の皆さんからは、「地区の拠点でもある小学校がなくなるのは淋しい」、「地区に活気がなくなる」といった意見も出されました。

この結果を真摯に受け止めた町教育委員会では、将来の学校のあり方について協議を進めていく方針です。年度ごとの複式学級の推移は、次のとおりです。

複式学級とは…
2つの学年の児童が一つの教室で学習や生活を共にし、担任は1人で指導にあたること。
2つの学年の児童数が16人以下の場合や、第1学年を含む場合は8人以下の場合に複式学級になります。

少人数教育について…
少人数教育になると体育や音楽などの集団活動を必要とする授業で支障がでます。
反面、少人数であればこそ一人一人の児童に十分時間を確保し、丁寧な指導ができる長所があります。

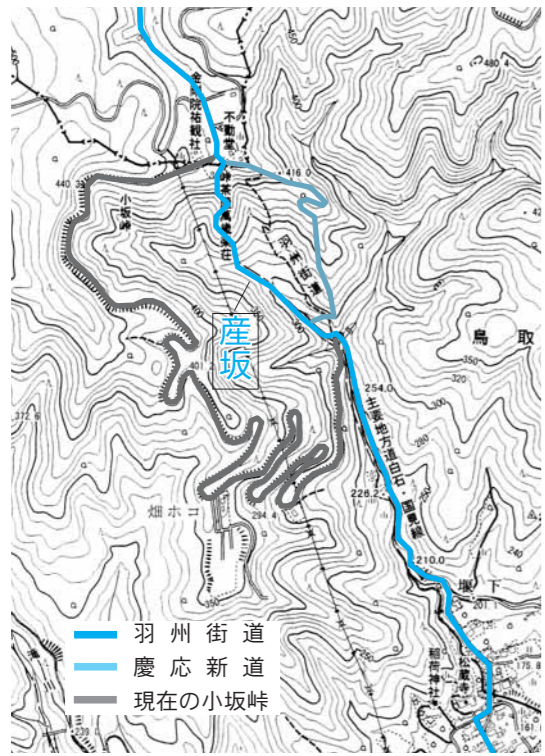
年度ごとの複式学級の推移 (抜粋) ※ (括弧内数字は児童数)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
小坂	—	—	2・3年 (1・9)	3・4 (1・9)	2・3年 (7・7) 4・5年 (1・9)	1・2年 (2・4) 3・4年 (7・7) 5・6年 (1・9)	1・2年 (3・2) 3・4年 (4・7) 5・6年 (7・1)
大木戸	2・3年 (8・6)	3・4年 (8・6)	4・5年 (8・6)	5・6年 (8・6)	—	—	2・3年 (6・8)
大枝	—	—	—	—	2・3年 (5・10)	3・4年 (5・10)	3・4年 (7・5)

小坂地区の魅力づくりのために

羽州街道小坂峠「産坂」を整備しました

羽州街道随一の難所と言われた「産坂」は、伊達政宗に輿(こし)入れた愛姫も通つたとされ、古人の峠越えの苦勞を偲ばせる歴史的な古道ですが、険しい坂道が連続するために、これまでに誰もが気軽にその雰囲気や羽州街道の歴史に触れることは難しい状況でした。そこで、小坂まちづくりの会(小坂和也代表)では多くの方が気軽に「産坂」の魅力に触れることができるように、県の地域づくり総合支援事業の認可を受け、町と協力しながら急勾配が続く約195mの坂道に丸太による階段を設置する歩道の整備を行いました。



小坂峠産坂整備落成披露 視察研修会を開催

小坂まちづくりの会では、この「産坂」の整備を記念して、10月7日「小坂峠産坂整備落成披露視察研修会」を開催しました。視察研修会では、小坂まちづくりの会による「まちづくりの活動」の報告が行われた後、整備された「産坂」を約70名の参加者全員で歩きました。また、羽州街道の宿場町である榎下宿(山形県上山市、七ヶ宿(宮城県七ヶ宿町))にて視察研修を行いました。



▶「産坂」を安全・快適に歩けるようになりました。



▲小坂峠では参加者全員で記念撮影

〔整備後〕

〔整備前〕

小坂まちづくりの会



小坂まちづくりの会 代表 小坂和也さん (太田川)

平成18年4月に結成された「小坂まちづくりの会」では、羽州街道と共に形成された宿場の町並み、小坂峠に至る古道「産坂」や小坂峠からのすばらしい景観を、地域の歴史を伝える重要な資産として位置づけ、まちづくりを行っています。小坂会長は、「羽州街道の中でも難所と言われるこの産坂が、歴史と共に埋もれることなく、小坂地区の財産として地域住民が愛着をもてるように整備しました。ぜひ、一度足を運び、眼下に広がる信達平野を眺めてください。」と話していました。



鹿島神社例大祭

神輿と山車が激しくぶつかり合う町の代表的な秋祭り、鹿島神社例大祭があいにくの雨の中、10月26、27日に行われました。初日には、特別養護老人ホーム「あつかし荘」を慰問、4台の山車の太鼓の競演や稚児の舞を披露、入所者を楽しませました。2日目は、藤田商店街に露店が軒を連ね、山車が練り歩きました。神輿が神社に戻る夜には、山車のみみ合いを間近で見ようと、激しい雨にもかかわらずかわらざる多くの観客が訪れました。神輿と山車が激しくぶつかり合い、各若連の雄叫びが町を包み、祭りは最高潮のときを迎えます。4町若連の山車が神輿を捕まえながら鹿島神社へと無事送り届け、宮入を終えると、町は静けさを取り戻し、秋の気配が一層深まりました。



平成 19 年度 上半期財政状況

一般会計の 執行率は 32.8%



林道北口線

●一般会計上半期の執行状況●

【歳入】 (千円)

区分	予算現額	収入済額	収入率(%)
町 税	958,486	494,844	51.6
地 方 譲 与 税	69,000	21,716	31.5
各 種 交 付 金	102,800	66,952	65.1
地 方 特 例 交 付 金	4,000	5,034	125.9
地 方 交 付 税	1,637,375	1,220,358	74.5
分 担 金 及 び 負 担 金	26,524	10,737	40.5
使 用 料 及 び 手 数 料	61,506	31,371	51.0
国 庫 支 出 金	146,229	9,883	6.8
県 支 出 金	563,834	38,150	6.8
繰 入 金	294,011	1	0.0
繰 越 金	103,316	103,317	100.0
諸 収 入 ほ か	48,340	8,931	18.5
町 債	364,272	0	0.0
合 計	4,379,693	2,011,294	45.9

※平成 19 年度の予算額 4,359,119 千円に平成 18 年度からの継続費の通次繰越額 1,540 千円及び繰越明許費繰越額 19,034 千円が合算されています。

【歳出】 (千円)

区分	予算現額	支出済額	執行率(%)
議 会 費	70,334	35,668	50.7
総 務 費	677,530	249,675	36.9
民 生 費	742,210	382,697	51.6
衛 生 費	673,604	244,631	36.3
農 林 水 産 業 費	596,144	65,865	11.0
商 工 費	27,333	24,457	89.5
土 木 費	391,536	63,037	16.1
消 防 費	185,996	88,165	47.4
教 育 費	465,634	155,216	33.3
公 債 費	543,369	125,473	23.1
諸 支 出 金 ほ か	3	0	0.0
予 備 費	6,000	0	0.0
合 計	4,379,693	1,434,884	32.8

※平成 19 年度の予算額 4,359,119 千円に平成 18 年度からの継続費の通次繰越額 1,540 千円及び繰越明許費繰越額 19,034 千円が合算されています。

■水道事業会計 (千円)

区 分	収 入		支 出	
	予算現額	収入済額	予算現額	支出済額
収益的収支	214,922	94,034	223,048	81,075
資本的収支	57,609	0	118,199	8,704

■町債残高 (千円)

区分	9月末残高
一 般 会 計	5,768,490
水 道 事 業	198,380
公 共 下 水 道 事 業	1,895,087
合 計	7,861,957

地方自治法及び町条例の規定に基づき、平成19年4月1日から9月30日までの上半期財政状況をお知らせします。一般会計では、予算総額4,379百万円に対し収入済額が2,011百万円(45.9%)、支出済額が1,434百万円(32.8%)の執行状況です。各特別会計及び起債残高については別表のとおりです。各会計とも適正な収支状況であり、各事業において概ね計画通り執行しています。

■特別会計上半期の執行状況 (千円)

特別会計名	予算現額	収入済額	収入率(%)	支出済額	執行率(%)	
山 長 育 英 財 産	647	232	35.9	33	5.1	
給 食 セ ン タ ー	87,749	33,029	37.6	30,957	35.3	
大 木 戸 財 産 区	130	134	103.1	55	42.3	
入 山 財 産 区	206	205	99.5	108	52.4	
藤 田 財 産 区	190	190	100.0	59	31.1	
公 共 下 水 道 事 業	265,665	81,377	30.6	80,023	30.1	
老 人 保 健	1,043,911	551,382	52.8	465,787	44.6	
国 民 健 康 保 険	1,179,998	460,042	39.0	497,386	42.2	
介 護 保 険	保 険 事 業 勘 定	772,696	324,664	44.9	275,644	38.1
	サ ー ビ ス 事 業 勘 定	1,419	398	28.0	53	3.7
土 地 開 発 事 業	174,000	30,672	17.6	1,000	0.6	
湯 水 対 策 施 設	5,983	3,293	55.0	3,967	66.3	

※介護保険(保険事業勘定)の予算現額には、平成19年度の予算額720,896千円に平成18年度からの繰越明許費繰越額1,800千円が合算されています。

■石母田財産区・北山組合一般会計の執行状況 (千円)

会 計 名	予算現額	収入済額	収入率(%)	支出済額	執行率(%)
石 母 田 財 産 区 一 般 会 計	284	238	83.8	201	70.8
北 山 組 合 一 般 会 計	807	745	92.3	291	36.1

所得税（住民税）の確定申告に向けて 第3回「農業所得の収支計算書の作成！！」

今回は、収支計算書への「収入の欄」の記載について考えていきましょう。
「初めて収支計算で申告される方」を対象とします。

◇収支計算の手順（収入について）

- ①出荷伝票、仕切り票、領収書の控を保管します。
- ②帳簿へ記帳し、月毎に集計します。
- ③年間の集計をします。
- ④集計結果を収支内訳書へ転記します。

※ワンポイント

取引の証拠となる伝票等に基づき記帳しますが、伝票等には通帳の記録も含まれます。つまり、預貯金口座で取引している場合、農協などの発行する「貯金取引年間実績表（マネジメント）」を利用して記載することができます。

① 販売金額	品名	農協取扱分 (A)	農協以外分 (B)	合計 (A+B)
	米	98,000 円		98,000 円
	もも	180,000 円	15,000 円	195,000 円
	農産物ごとに記入します			
	合計	278,000 円	15,000 円	293,000 円
② 自家消費	品名	数量 (C)	見積単価 (D)	合計 (C×D)
	米	240 kg	30 kg当り 7,000 円	56,000 円
	もも	25 kg	5 kg当り 3,000 円	15,000 円
	合計			71,000 円
③ 雑収入	名称	金額	備考	
	受取共済金	18,000 円		
	作業受託金	20,000 円		
	合計	38,000 円		

領収書（控）や仕切り書から記入します

見積単価は、販売金額などを参考にしてください

科	目	金額 (円)	科
販	販売金額 ①	293,000.00	修
家	家事消費金額 ②	71,000.00	動
事	事業消費 ③	38,000.00	作
小	計 (①+②+③) ④	402,000.00	経
農	農産物の期首 ⑤		所
欄	欄卸高 期末 ⑥		得
計	計 (④-⑤+⑥) ⑦	402,000.00	他
雇	人費 ⑧		

収支内訳書（農業所得用）の収入金額欄に転記します。

力作が勢ぞろい！

— 税に関する作品コンクール —

税の仕組みや目的を考えた『国見町小中学生「税に関する作品コンクール」』には、430点もの作品が寄せられました。

10月23日、福島税務署長、県北地方振興局長、町長らが出席し、各小中学校の事前審査を通過した作品について最終審査を行いました。受賞作品は、先の町文化祭への展示をはじめ、コラッセふくしま（11月30日～12月2日）、申告会場（2月中旬～3月中旬）に展示します。また、表彰は11月23日の国見町青少年健全育成町民大会で行う予定です。受賞者は次のとおり。

（敬称略）

【書の部】

▽福島税務署長賞
佐藤絵梨華（森江野小6年）

▽県北地方振興局長賞
小坂彩佳（県北中1年）



県北地方振興局長賞 小坂 彩佳
福島税務署長賞 佐藤 絵梨華

ちゃんと納めよう ZEI!
福島税務署長賞 鴨田 菜

税金は あなたののために
わたしのために
県北地方振興局長賞 遠藤沙緒梨

▽国見町長賞
佐藤翔太（小坂小6年）
佐藤明巳（森江野小5年）
松浦晃子（県北中1年）

▽教育長賞
野間ななみ（藤田小5年）
遠藤菜々未（大木戸小6年）
後藤香織（県北中1年）

▽標語の部】

▽福島税務署長賞
鴨田菜（県北中2年）

▽県北地方振興局長賞
遠藤沙緒梨（県北中2年）

▽国見町長賞
遠藤玲菜（藤田小6年）
挽地稔（森江野小6年）
本間茜（県北中2年）

▽教育長賞
高橋侑花（藤田小6年）
山田沙理奈（大木戸小6年）
志村侑亮（県北中2年）

石綿セメント管更新事業 継続を決定

— 水道事業 —

11月6日に国見町公共事業評価委員会が開催され、上水道事業の石綿セメント管更新事業の事業継続による事業の効果について、厚生労働省の基準に基づく再評価を行いました。

委員会開催に先立ち、新委員の委嘱が行われ、農業委員会長の朽木勝之さん、水道事業経営審議会会長の阪内戦三郎さん、町内会長連絡協議会会長の渋谷福重さん、行財政改革推進委員会委員の蓬田道郎さん、町から須田善治副町長の5名の委員に町長から委嘱状が交付されました。その後の役員選出では、委員長に朽木勝之さん、副委員長に阪内戦三郎さんが選出されました。

引き続き、石綿セメント管更新事業の再評価について町長の諮問を受け、審議が行われました。事業が順調に進捗し、平成22年度までに完了することを目的に事業継続していくとの町の対応方針



慎重な審議が行われた評価委員会

下水道区域の拡大を決定

— 公共下水道事業 —

11月1日に国見町都市計画審議会（会長朽木勝之）が開催され、国見町公共下水道の区域の変更（大字小坂字笹ノ口地内の一部拡大）について諮問を受けた後、審議が行われ全会一致で承認し、町長に答申書が手渡されました。今後、知事に協議、同意を得て都市計画決定がなされます。これにより、町の都市計画下水道区域が164戸から165戸に拡大することとなります。

◆ご隠居と熊さんのよもやま話◆

「口座振替がよろしいようで」

小春日和の縁側で、ご隠居と熊さんが何やら話をしていましたよ…



ご隠居：熊、珍しく風邪引いて寝込んでたんだって？
熊：へい、ご隠居。どうも季節の変わり目でやられたらしいんですよ。熱が下がりませんでね、えらい目にありました。
ご隠居：そりゃあ大変だったねえ。で、すっかりいいのかい？
熊：へい、おかげさまで。ところがですね、昨日、役場からとんでもない通知をいただきやしてね。
ご隠居：ほお、何かね。
熊：これですよ。督促状ですと。ぶったまげて、おっかあに聞いてみましたら、「うちは口座振替で納付してるんだ。おかしいねえ。」っていうんですよ。
ご隠居：それでどうしたんだい？

熊：すぐさま銀行へ行ってきやしたよ。そしたらね、ご隠居、「残高が不足していたため振替できませんでした。」と。
ご隠居：しっかり者の奥さんにしちゃ、珍しいことだねえ。
熊：へい、奥向きのはすっかりおっかあに任せとくんですがね、今回はおいらの風邪と納期限が重なっちゃって、入金するのをすっかり忘れてしまったらしいんですよ…
ご隠居：滅多に寝込んだりしない熊が風邪引いて、びっくりしたんだらうて。でも、熊、納期限の前には、残高の確認を忘れちゃいけないねえ。
熊：まったくで。
ご隠居：それと役場に届けてある口座を解約したり、取引金融機関や口座を変更したりしたときは、必ず役場に届け出をせんといかん。そのまましておく、口座振替ができず、督促状が送られてくることになってしまうぞ。
熊：なるほど、便利な口座振替も、注意しないと手間ひまかかることになっちゃうんですねえ…
ご隠居：そうだよ、熊。お互い気をつけようねえ。



くみんなで心を合わせて感動をとどけよう！をテーマに行われました。3・4年生の合奏では、子どもたちが大好きな宮崎アニメの「千と千尋の神隠し」の主題歌「いつも何度でも」を演奏し、美しい響きが会場全体に広がりました。(写真)

また、恒例の先生方による息のあった演奏「少年時代」も披露され、盛り上がりしました。

小坂小学校
10月27日



みんな
まっくろよー

平成20年度
町内幼稚園・保育所・季節保育所
入園(所)乳幼児を募集します

町では、平成20年度の各幼稚園、藤田保育所、各季節保育所の入園(所)乳幼児の募集を、12月3日(月)～12月14日(金)の期間において行いますので、ご利用を希望される方はお申し込み下さい。なお、各施設毎の事業内容等については下記の表をご覧ください。

平成20年度各施設の事業内容はこちら

	幼稚園	藤田保育所	季節保育所
設置の目的	学校教育法に基づき、幼児を保育しその心身の発達を助長することを目的とする施設。	児童福祉法に基づき、親の就労等で保育に欠ける乳幼児を保育することを目的とする施設。	常設の保育所に準じ、幼児の保育を実施し福祉の増進に資することを目的とする施設。
設置箇所	2箇所(藤田、森江野)	1箇所(藤田)	4箇所(小坂、森江野、大木戸、大枝)
入園(所)対象年齢	4歳～5歳児(複数年保育)	0歳児(産休明け)～5歳児	3歳～4歳児(基本的に、4歳～5歳児は幼稚園の利用となります。)
開園(所)日及び開園(所)時間	月～金曜日 午前8時10分～午後1時30分(祝祭日、年末年始は休み。夏・冬・春休みあり。) [年間約200日開園] 必要に応じて、預かり保育を実施しています。(平日、土曜日、夏・冬・春休み)	月～土曜日 午前7時30分～午後6時30分(祝祭日、年末年始は休み。) [年間約290日開所] 必要に応じて、延長保育を実施しています。(開所日全日)	月～金曜日 午前8時～午後4時(祝祭日、年末年始、夏・冬・春休みあり) [年間約215日開所]
対象地区	藤田:藤田、小坂、(大木戸) 森江野:森江野、大木戸、大枝	町内全地区	町内全地区
保育料	月額5,700円 保育料の外に給食費等 月額約5,300円 合計約11,000円 預かり保育を利用する場合はおやつ等の実費負担の他、課税状況に応じ利用料がかかります。	年齢及び所得に応じ 0円～35,600円 (給食費は含まれています。) 延長保育を利用する場合は別途利用料がかかります。	月額7,500円 (給食はありませんので弁当持参となります。)
入園(所)等の条件	預かり保育の利用は、両親が共働き等保育が必要と認められる場合。	両親が共働き等で保育が必要と認められる場合。	
入園(所)申込みの期間等	平成20年度の入園(所)児童の申込み期間は、平成19年12月3日(月)～12月14日(金)です。詳細については、各施設の平成20年度募集要項をご覧ください。募集要項は、以下の問い合わせ先に準備してあります。		
申込み及び問い合わせ	国見町教育委員会学校教育課 ☎585-2892 藤田幼稚園 ☎585-2334 森江野幼稚園 ☎585-4784	国見町役場保健福祉課 ☎585-2793 藤田保育所 ☎585-2374	国見町役場保健福祉課 ☎585-2793 国見町社会福祉協議会 ☎585-3403 小坂季節保育所 ☎585-5214 森江野季節保育所 ☎585-5799 大木戸季節保育所 ☎585-5577 大枝季節保育所 ☎585-2980



学年ごとにテーマを設け、歌や合奏、劇などバラエティに富んだ力いっぱい演技が繰り広げられました。2年生のリズム体操では、6つのグループに分かれ得意な技を披露し、会場からは大きな拍手が送られました。(写真は1年生の劇「サラダで元氣」)

藤田小学校
10月13日

学習の成果を披露
学習発表会

大木戸小学校
10月21日

2・3年生は、「みんなで力を合わせてがんばろう。」というテーマで、ミニミュージカル「大きなかぶ」を演技しました。一人一人が力を合わせると大きな力になり、いろいろなことができることを伝えました。(写真)



県北中では柏葉祭 10月20日



今年の柏葉祭は、「動～行動 躍動」そして感動」をスローガンに、ステージ発表では英語弁論大会出場者発表、選択教科の発表、吹奏楽部の発表などが行われました。また、全校生の力を結集してビックアートが作成されました。今年は、「笑い」にプラス「感動」が加わり生徒たちの一生懸命な姿に来場者は大きな拍手を送っていました。(写真は3年選択体育ダンス)

森江野小学校
10月27日



6年生による劇「はだしのゲン」では、戦争の惨劇さ、家族との別れという困難、悲しみを乗り越え、たくましく生きるゲンの姿を演じました。出演者全員が役になりきっての熱演に、会場からは大きな拍手が送られました。(写真)

大枝小学校
10月27日



5年生は、昔から大枝に伝わる太鼓を、地元の保存会の皆様にお世話になりました。13名が力を合わせて演奏しました。

表彰受賞おめでとうございます

福島県社会福祉大会会長表彰を受賞した武田勲さん（町東、写真右）と三瓶茂さん（山崎宮館、写真左）が、町長に受賞の報告をしました。

民生児童委員として、15年間の長きに亘りご尽力いただき、現在も社会福祉の向上のために活躍されておりです。



10月23日に開催された第7回健康ふくしま21推進県民大会の席上、町生活環境推進委員の井砂善榮さん（北部）が、社団法人福島県地区衛生組織連合会長賞を受賞されました。

井砂さんは、保健委員・生活環境推進員として15年に亘り、地区保健衛生の向上にご尽力された功績が認められての受賞です。



上手にできたかな？

小坂小児童がそば打ち体験



11月6日に小坂小1・2年生の児童17名と保護者らが、そば打ち体験をしました。講師に福島県飲食業生活衛生同業組合の方3名を招き、おいしいそばを打つために、打ち方や注意点を教わり工程をこなしていきました。そば粉には、児童たちが8月に植え収穫したそばの実を石臼で挽いたそば粉も混ぜてあり、打ち終わったそばは班ごとにゆで、全員で味わいながら食べました。

まちのわだい

923 Town

Topics

世界の名車に歓声

ラ・フェスタ・ミツレミア2007



10月14日、今年も往年の名車たちが国見を駆け抜けました。ラ・フェスタ・ミツレミア2007はクラシックスポーツカーの祭典。フェラーリやポルシェなど1920年から1960年代の名車180台が秋の奥州路を駆け抜けました。沿道には多くの町民が待ち構える中、重厚なエンジン音を響かせながら声援に応えていました。



おいしいりんごぶどうをありがとう

J A伊達みらいからの贈り物

J A伊達みらい（大橋信夫組合長）では「子どもたちへの食育教育」の一環として、町内の幼稚園・保育所へ地元で採れたりんごぶどうをプレゼントしてくださいました。

藤田幼稚園では、さっそくおやつにぶどうをいただき、おいしい笑顔でいっぱいになりました。

きれいな歌声に包まれて

町小中学校音楽祭



町小中学校音楽祭が11月1日観月台文化センターで開催され、澄みきった歌声や演奏がホールいっぱいに響き渡りました。

各小学校からは4・5年生が、県北中学校からは校内合唱コンクールで最優秀となった2年3組と吹奏楽部、選択音楽の生徒が出場し、音楽による交歓を行いました。

【最優秀賞】

伊東新一さん（伊達市）

「美少年義経」



【優秀賞】



「美少年剣士」
松浦英夫さん（駅前）



「国見はいいところね」
齋藤広明さん（伊達市）

義経まつり実行委員会が主催する「義経まつりフォトコンテスト」において、124点の応募作品の中から、最優秀賞に伊東新一さん（伊達市）の「美少年義経」が、優秀賞には松浦英夫さん（駅前）と齋藤広明さん（伊達市）が選ばれました。11月1日の表彰式において、表彰状と記念品が贈られました。

今年の傑作、決定！

義経まつりフォトコンテスト

みんな、がんばりました。

森江野季節保育所マラソン大会



11月3日、森江野季節保育所では、恒例のマラソン大会が開かれました。西大枝の欠下橋から川内の富士見橋の堤防沿いのコースで、年少組は500m、年長組は1kmをがんばって走りました。

園児たち43名は、お父さんお母さんらが応援してくれたので、全員完走することができました。3位以内に入賞した園児は、賞状とメダルをもらってうれしそうでした。

インフルエンザを予防しよう!!

保健だより

保健福祉課 保健グループ ☎(585)2783
hoken@town.kunimi.fukushima.jp

インフルエンザを「たかが風邪の一種」と考えていませんか？高齢者が感染すると、持病を悪化させたり合併症を引き起こし、重症化しやすくなったりするので注意が必要です。インフルエンザウィルスは湿度に弱いので、室内では適度の湿度を保つようにし、また、外出時のマスクの着用や帰宅時のうがい、手洗いが大切です。そして予防の基本は、流行前に予防接種を受けることです。町では65歳以上の高齢者を対象に指定医療機関において、インフルエンザ予防接種を4,270円のうち自己負担1,300円で実施しております。実施期間は12月28日までですので、早めに接種されることをお勧めします。



10月の グラフィア

地域社会へ奉仕

10月6日、梁川、保原、霊山、伊達、月舘、国見の6ライオンズクラブ合同で、阿津賀志山中腹の国指定史跡である阿津賀志山防塁周辺の除草、清掃作業を行いました。作業された皆さん、ありがとうございました。



地域的话题を写真でお届けします。

*** ニコニコ相談会 ***

対象者	実施日	実施時間	会場
国見町在住の乳幼児及びその保護者	1月10日(木)	午前9時30分～ 午前10時30分	観月台文化センター 第1和室

【実施内容】身体測定、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。《持参するもの》母子健康手帳を忘れずに！

*** 乳児健診 ***

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児(平成19年9月生まれ) ・9か月児(平成19年3月生まれ)	1月31日(木)	午後1時15分 ～午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】医師の指導、身長・体重測定、調乳、離乳、予防接種などについて《持参するもの》母子健康手帳を忘れずに！

いのちを救う 愛の献血にご協力を!!

11月30日(金)は、国見町の献血の日です。

【1号車】

【場所】	【受付時間】
八巻石材工業(株)国見工場前	午前9時～午前11時15分
(株)大岩マシナリー 国見事業所前	正午～午後1時
(株)福梁製作所前	午後2時30分～午後3時30分
清水製作所(株)福島工場前	午後4時～午後5時

【2号車】

【場所】	【受付時間】
伊達みらい 農業協同組合 森江野支店前	午前9時～午前11時15分
(株)大岩マシナリー 国見事業所前	正午～午後1時
国見町役場前	午後2時30分～午後5時

※献血バスでの成分献血は出来なくなりましたのでご了承下さい。



「火は見てる、あなたが離れる その時を」
(平成19年度全国統一防火標語)

11月9日は「119番の日」。秋の全国火災予防運動の初日となったこの日、県消防協会伊達支部では、防火パレードを行いました。国見町ほか伊達支部各消防団の車両が管内を回り、「火災を一件でも出さないように。」と注意を呼びかけました。



春まで元気で

町営牧野が10月30日閉牧し、これまで牧野でのびのびと元気に過ごした牛たちが我が家に戻りました。今年、草の生育も順調で、最大放牧数は38頭、牧野で5頭の子牛が生まれました。山はいよいよ冬を迎え、深雪に閉ざされます。

頼れるシルバー

10月13日、国見町シルバー人材センター(松浦宏理事長)の皆さん50名が、ボランティア作業を行いました。「シルバーの日」にちなんで行われた作業で、観月台公園、駅前広場の草刈、清掃や観月台文化センター栄養指導室の包丁研ぎを行いました。





親子映画館
ゲゲゲの鬼太郎(実写版)

とき 12月22日(土)
午後1時開場 午後1時30分上映
入場料 300円(小学生未満無料)
出演 ウエンツ瑛士、井上真央、田中麗奈、大泉洋、間寛平ほか

★子どもまつり★

☆とき 平成19年12月1日(土)
午前9時30分～12時
☆ところ 観月台文化センター
☆対象者 町内の幼稚園児(年長)と小学生
☆参加料 無料



☆内容☆

- 開会・お話とあそぼう
講師：末吉正子さん(ストーリーテラー)
- お菓子づくり
講師：杉崎一江さん
内容：クリスマスお菓子づくり
対象：小学5年生から6年生まで
- 伝承あそび
講師：国見民話の会の皆さん
内容：折り紙など
- 人形劇
講師：人形劇サークル『エプロン』の皆さん
内容：楽しい人形劇
- 手作りクリスマス
講師：藤田っ子わんぱく広場指導員の皆さん
内容：クリスマスオーナメントづくり

観月台文化センター
多目的スペース作品展示

国見町郷土史研究会
◇11月23日～12月13日
・西根堰展
◇12月18日～12月26日
・国見町の神社仏閣展
◇時間 午前9時～午後5時
◇国見町文化団体連絡協議会

出前町民講座「ふるさと歴史教室」
参加者募集

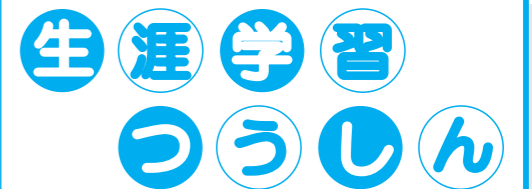
～歴史の町「国見町」を地域から再発見しましょう！～

第1回 (藤田地区)	12月15日(土) 13:30～15:00 石母田集会所	「石母田氏と 石母田城」
第2回 (小坂地区)	12月22日(土) 13:30～15:00 小坂農村総合管理センター	「滝川上流部における 村々の暮らし」
第3回 (森江野地区)	1月19日(土) 13:30～15:00 森江野町民センター	「徳江観音寺 ・観音信仰」
第4回 (大木戸地区)	2月2日(土) 13:30～15:00 大木戸ふれあいセンター	「伊達五山、 光明寺の歴史」
第5回 (大枝地区)	2月9日(土) 13:30～15:00 東部高齢者等活性化センター	「西大枝村明細帳 を読む」

【講師】郷土史研究家 菊池利雄先生(石母田在住)
【募集定員】各回とも50名程度
※全ての回に参加できます。1回のみ参加も可能です。
【参加経費】無料
【申込方法】
○「お住まいの地区の回だけ参加を希望される方」は、町内会長さんへ開催の10日前まで電話等でお申し込みください。
○「複数の回へ参加を希望される方」は、12月7日(金)まで生涯学習課に電話・メール等でお申し込みください。

平成19年度の国見町文化祭は、音楽芸能発表会が10月21日に、総合展示会が11月3日、4日に観月台文化センターで開催されました。音楽芸能発表会では22団体が歌や踊りなど、一年間の練習の成果を発揮し、大きな拍手を受けていました。総合展示会では、文連加盟団体の作品展のほか、義経まつりフォトコンテストをはじめとする企画展、幼稚園、小中学校児童作品展などに多くの来場者がありました。

第36回国見町文化祭
総合展示会



国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707
E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

また例年、企画展として恒例となっている国見町郷土史研究会の展示では、『西根堰と国見町の神社仏閣展』が開催され、西根堰の構造や工事の様子などがわかりやすく展示され、佐藤新右衛門、古川善兵衛らの功績が紹介されました。さらに、国見町内の神社や仏閣について詳細な展示が行われました。



日頃の練習の成果を披露



素晴らしい作品がズラリ

行事のお知らせ

- 《11月》
- 21日(休) 藤田っ子わんぱく広場(藤田小)
 - 22日(休) イキイキ子育てクラブ
 - 23日(金) 国見町青少年健全育成推進町民大会
 - 28日(休) くにみ女性教室「こよみを知る」
 - 藤田っ子わんぱく広場(藤田小)
 - ブックスタート
 - 文化財ボランティア養成講座第1回
- 《12月》
- 1日(出) 子どもまつり
 - 2日(出) 伊達地方一周駅伝競走大会
 - 3日(月) 休館日
 - 4日(火) 子ども移動図書館(藤田小1年)
 - 文化財ボランティア養成講座第2回
 - 藤田っ子わんぱく広場(藤田小)
 - 子ども移動図書館(森江野小)
 - 子ども移動図書館(藤田小2年)
 - 阿津賀志学級「お話し会」
 - 少年仲間づくり教室
 - 「町の特産品をつくろう」
 - 子ども移動図書館(大枝小)
 - 三学級合同学習会「美容グループ」
 - 成人学級「文学散歩」
 - 16日(月) 家庭の日
 - 17日(月) 子ども移動図書館(大木戸小)
 - 18日(火) 子ども移動図書館(小坂小)
 - 19日(休) 子ども移動図書館(藤田小3年)
 - 藤田っ子わんぱく広場(藤田小)
 - ブックスタート
 - 阿津賀志学級「学級委員会」
 - 20日(木) 休館日
 - 21日(金) 休館日
 - 29日(土) 休館日

スポーツ

町民登山 — 西吾妻山

10月14日(日)、25名が参加し町民登山が行われました。標高2,035mの西吾妻山への登山は、天候に恵まれ、磐梯山や松原湖、遠くは飯豊山まで素晴らしい景色を見ることが出来ました。森の案内人の説明に耳を傾けながら、秋



を満喫した一日でした。

ふくしま駅伝結団式

11月18日に開催される「ふくしま駅伝」の結団式が、11日に上野台体育館で行われました。

結団式では、佐藤町長が「日頃の練習の成果を十分に発揮し、上位入賞目指してがんばってください」と激励の言葉を述べ、酒井透さんに町旗を委託しました。選手宣誓では、酒井雄人主将が「チーム一丸となり、1本のタスキを最後までつなぎ走り抜きま



す」と力強く宣誓を行いました。また、菅野利津子さんのヴィオリラや錦町若連の太鼓の演奏行われ、選手団を激励しました。



歌を詠む参加者の皆さん

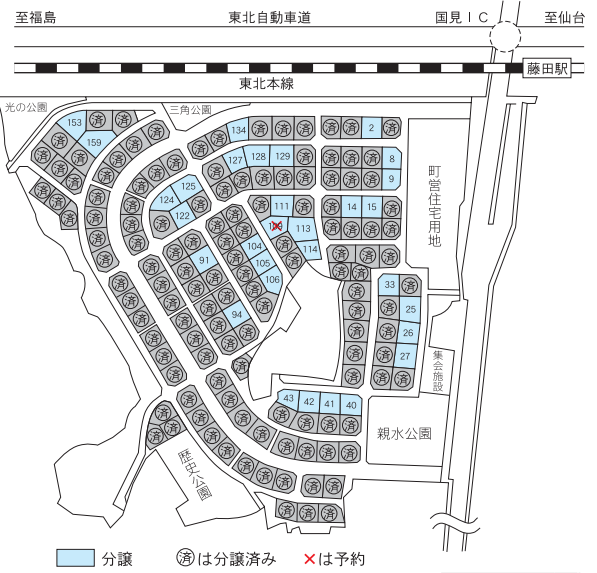
ながら、皆さんで大きな声を出して歌を詠み、散策をしました。いつも歩いている道や見慣れている植物が新鮮に目に映り、新たな発見をし、それぞれに感動し楽しく万葉集に親しむことができました。

植物から親しむ
万葉集教室

10月9日から毎週火曜日3回にわたって、古典鑑賞会と共催で「植物から親しむ万葉集教室」が開催され、28名の方が受講しました。講師には、NHK学園で講師を務めている木村瑠子先生をお招きし、国見にある四季折々の草花木を詠んだ歌を選び、身近な万葉の植物を観て触れて歌に親しみました。

平成20年 国見町成人式

期日 平成20年1月13日(日)
日程 受付 午前10時から
式典 午前11時から11時30分頃
記念パーティー 正午から午後1時頃
会場 国見町観月台文化センター
該当者 昭和62年4月2日から63年4月1日までに生まれた国見町在住の方を対象としますが、国見町出身の町外在住の方で出席を希望する方は、教育委員会生涯学習課へお申し込みください。



3拍子揃った自慢の宅地!!

- 低価格!!**
- 交通の利便性とすぐれた立地条件!!**
- 上下水道完備!!**
- 分譲斡旋報奨支給**
分譲斡旋を頂いた方へ1区画あたり50万円の報奨金が支給されます
- Uターン新築等奨励金**
新築家屋と土地の固定資産税相当分を交付(1年分)

よりお求めやすく国見町が強力バックアップ!

支払い条件 契約時10%、残高は3年以内の分納可 ※建築業者の指定や建築期限等はありません

- 5年間の利子補給制度**
1千万円を限度に、2%について5年間補給します。
- 4区画限定最大20%OFF**
※条件あり
- 遠距離からの現地見学者交通費助成制度**
※首都圏等の条件あり。詳しくはお問い合わせ下さい。

30区画分譲中

(予約1区画除く)

国見町企画情報課

kikaku@town.kunimi.fukushima.jp

☎585-2927

平成11年度に162区画の分譲開始以来、毎年着実に販売を進め、既に132区画を分譲、残り30区画となりました。厳しい経済状況のもと、緩やかながら着実なる前進が図られています。国見ニュータウンの恵まれた環境と安心によるものと考えられます。既に98世帯を超える方々が移住されており、半数以上が国見に移り住まれた方で、定住化構想も前進しております。「国見町が国土交通省の補助のもと、しっかりと造ったものだから、安心さらに格安」このことを大切に、既に入居されている方をはじめ多くの皆様に信頼・支援されるよう努めてまいります。

着実なる前進 安心確實の分譲地



国見ニュータウン

PRINTED WITH SOVINIK この印刷物は、7.5mmドットを使用しております。

発行集

国見町

〒969-1179
福島県伊達郡国見町大字
藤田字一丁田二2の1
TEL 024-585-1211
TEL 024-585-1111
FAX 024-585-2181
E-mail kikaku@town.kunimi.fukushima.jp
URL www.town.kunimi.fukushima.jp

スケッチ (ボールペン、玉ねぎ、おかし、とうがらし) 3年 佐藤路乃	スケッチ (ちゅうりっぷ、トマト、おかし) 2年 佐藤裕香

自分の誕生月の数字のデザイン

1125 八島 廣碧 1年	1318 岡崎はるか 1年	1119 酒井 理子 1年
1302 忍 一樹 1年	1321 関 綾乃 1年	1202 大津伸太郎 1年

県北中学校

小なみオオたち